

今年度の事業部はこう活動します

●高齢者福祉事業部

日本人の平均寿命は、男性が79歳、女性が86歳と言われています。最近では100歳の方も珍しくなくなりました。『元気で長生き』が一番ですが、健康で普通の生活ができる健康寿命と比べると、平均寿命までには10年ぐらいの差があると言われていています。

高齢になるとつい億劫になって家に閉じこもりがちになります。人と会っておしゃべりして体を動かすことが、健康でいられる一番の秘訣です。

●児童福祉事業部



地域の子育て母親への支援として、乳幼児親子がおしゃべりや情報交換ができる居場所提供『ひよこの会』を毎月1回開催しています。

わらべうたや読み聞かせの専門家に来て頂いたり、健康面、栄養面の情報提供を健康管理センターに依頼したり、救急法を消防署にお願ひしたりなど、いざという時の対応策の学習もしています。ここには地

高齢者事業部では、65歳からの健康づくりを目標に様々な催しを企画しています。頭を使って、体を使って健康寿命を一年でも先に伸ばしましょう。皆様の参加をお待ちしています。

(清水)



昨年行われた一人暮らし高齢者お食事会“みんなでランチ”

域のボランティアの方がたくさん登録し、子育て中のお母さんの頼もしい応援団になってくれています。

また、地域の小学生向けの活動としては、夏休み親子お楽しみ会を企画しています。ゲーム、スイカ割り、さくらっ古さんのお話に、カレーライス、子どもたちの手作りお化け屋敷など盛り沢山の企画で、子供たちが楽しみにしてくれている会です。

(伊能)



●研修事業部

研修事業部では、福祉委員を対象に、地域福祉の実践に役立つような勉強会を開催することを主な仕事としています。

昨年度は「介護予防」、今年度は福祉委員だけでなく、地域の皆様を対象に「地域で生き生きと暮らす」をテーマに研修会を開きます。へ7月13日実施予定)

また自治会・町内会・区代表者との自治会懇談会を通じて協力、協働関係の構築を行い、地域の福祉ニーズの把握に努めています。

〈6月15日実施済〉

●広報事業部

広報紙「社協ちよだ」の発行と、インターネット上のホームページの管理をしています。

「社協ちよだ」は、7・11・3月の年3回カラー版で発行します。千代田地区の約3,100世帯に、また福祉関連施設、学校、地区社協に協力いただいている店舗等にもお届けします。

ホームページには、千代田地区社協の基礎情報のほか、近々行われる催しのお知らせ、千代田荘の利用

来年早々には地域の問題を地域の皆様と考えるべく住民福祉懇談会を企画しています。

(住吉)



佐倉市高齢者福祉課の岩本さんを講師に迎えて福祉委員研修会『介護予防』 25/6/23

案内や利用状況(予約するとき空いているかどうか確認するのに便利です)、バックナンバーを含めた「社協ちよだ」の閲覧が可能です。インターネットに接続できるスマホ、パソコンでぜひ覗いてみてください。

(多々良)

広報部員募集中



地区社協ホームページ